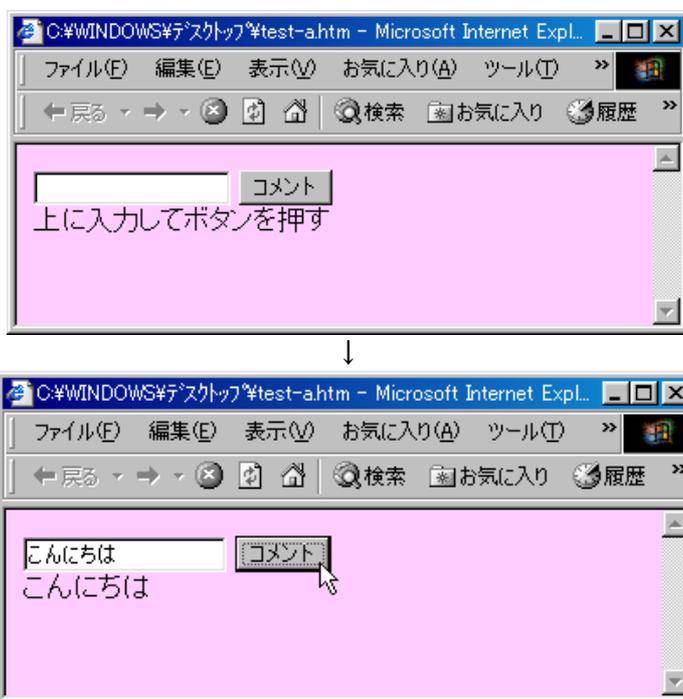


フォームとインナーHTMLを使って 動的にページ内の文章を変更しよう

【問題1.】つぎの指示と画面を参考にHTMLを組みなさい。



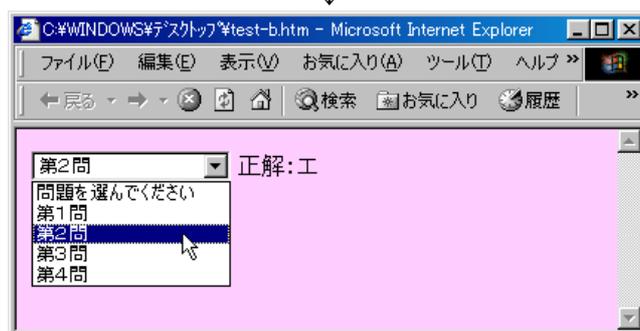
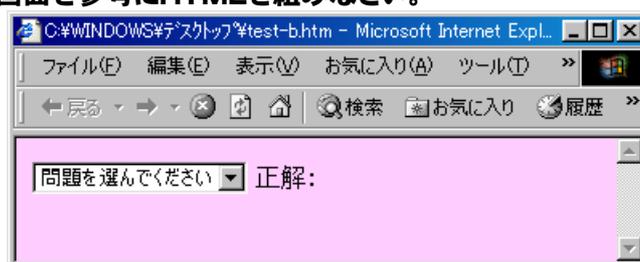
【仕様】 テキストボックスに任意の文字を入力し、[コメント]ボタンをクリックすると、下部の文章がテキストボックスの内容に置き換わる。

フォーム名: f1
テキストボックス名: t1
関数名: MM()

ファイル名 **test-a.htm**

```
<HTML><HEAD><TITLE></TITLE>
<SCRIPT LANGUAGE="JavaScript">
function MM(){
a=document.f1.t1.value;
if(a!=""){A.innerHTML=document.f1.t1.value;}
}
</SCRIPT>
</HEAD>
<BODY BGCOLOR=#FFCCFF>
<FORM NAME=f1>
<INPUT TYPE=TEXT NAME=t1>
<INPUT TYPE=BUTTON VALUE=コメント onClick=MM(>
<DIV ID=A>上に入力してボタンを押す</DIV>
</FORM>
</BODY></HTML>
```

【問題2.】つぎの指示と画面を参考にHTMLを組みなさい。



【仕様】 メニューを選ぶと、その問題の解答が右側に表示される。

関数名	CH()
フォーム名	f1
メニュー名	s1
メニューの項目	問題を選んでください。 ""
	第1問 ウ
	第2問 エ
	第3問 ア
	第4問 イ

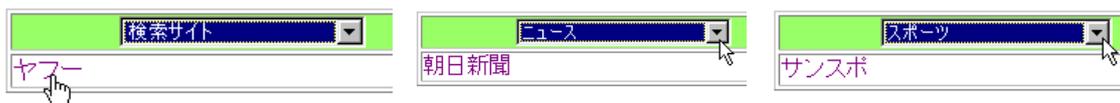
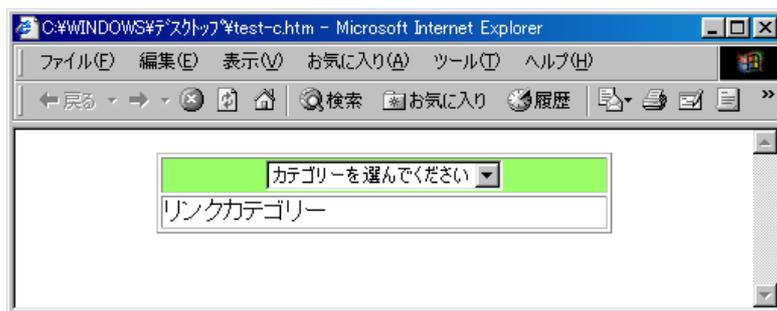
ファイル名 test-b.htm

```

<HTML><HEAD><TITLE></TITLE>
<SCRIPT LANGUAGE="JavaScript">
function CH(){
a=document.f1.s1.value;
if(a!=""){A.innerHTML=document.f1.s1.value;}
}
</SCRIPT>
</HEAD>
<BODY BGCOLOR=#FFCCFF>
<FORM NAME=f1>
<SELECT NAME=s1 onChange=CH()>
<OPTION VALUE="">問題を選んでください
<OPTION VALUE=ウ>第1問
<OPTION VALUE=エ>第2問
<OPTION VALUE=ア>第3問
<OPTION VALUE=イ>第4問
</SELECT>
正解:<SPAN ID=A></SPAN>
</FORM>
</BODY></HTML>

```

【問題3.】つぎの指示と画面を参考にHTMLを組みなさい。



【仕様】メニューを選ぶと、それに該当するリンク先が表示される。切り替わった文字をクリックすると該当するサイトにジャンプする。

関数名	CHANGE()
フォーム名	category
メニュー名	menu
メニュー項目	値: 0 カテゴリを選んでください 「リンク先を選んでください」と表示される 値: 1 検索サイト 切替文字: ヤフー リンク先: http://www.yahoo.co.jp/ 値: 2 ニュース 切替文字: 朝日新聞 リンク先: http://www.asahi.com/ 値: 3 スポーツ 切替文字: サンスポ リンク先: http://www.sanspo.com/

インナーテキスト名表
LINK
 1 行目の背景色: #99FF66
 表の横幅: 300
 枠線: 1

A タグの書式 **font-size:18pt;font-weight:bold;**

ファイル名 test-c.htm

```
<HTML><HEAD><TITLE></TITLE>
<SCRIPT LANGUAGE="JavaScript">
function CHANGE(){
a=parseInt(document.category.menu.value);
switch(a){
case 1:LINK.innerHTML="<A HREF=http://www.yahoo.co.jp/>ヤフー</A>" ;break;
case 2:LINK.innerHTML="<A HREF=http://www.asahi.com/>朝日新聞</A>" ;break;
case 3:LINK.innerHTML="<A HREF=http://www.sanspo.com/>サンスポ</A>" ;break;
default : LINK.innerHTML="リンク先を選んでください。";
}
}
</SCRIPT>
<STYLE>
A{font-size:18pt;font-weight:bold;}
</STYLE>
</HEAD>
<BODY BGCOLOR=#FFFFFF>
<FORM NAME=category>
<TABLE ALIGN=center WIDTH=300 BORDER=1>
<TR><TD BGCOLOR=#99FF66 ALIGN=center>
<SELECT NAME=menu onChange=CHANGE()>
<OPTION VALUE=0>カテゴリーを選んでください
<OPTION VALUE=1>検索サイト
<OPTION VALUE=2>ニュース
<OPTION VALUE=3>スポーツ
</SELECT>
</TD></TR>
<TR><TD>
<P><DIV ID=LINK>リンクカテゴリー</DIV>
</TD></TR>
</TABLE>
</FORM>
</BODY></HTML>
```

【ワンポイント】インナーテキスト

インナーテキストとは、タグで囲われている文字です。

タグは本来はようこそというように使われ、この場合ならば「ようこそ」がタグに対するインナーテキストと呼ばれます(インナーテキスト内にタグが入っていればインナー HTML と呼びます)。

使用方法としては、切り替えたい文字を<div>などのタグで囲い、それに ID 属性を設定します。そして、その ID の innerHTML プロパティに対して、別な文字を代入すれば動的に文字を変更できます。

例えば、以下の例では、A という ID 属性のタグのインナーテキストは「こんにちは」となります。

```
<DIV ID=A>こんにちは</DIV>
```

このインナーテキストを onClick などのイベントハンドラ(利用者のマウスの動きなどに反応して動く命令群)と組み合わせれば、動的にページの内容を切り替えることができます。

【ワンポイント】スタイル

<style>~</style>で囲われた部分には、タグを記述し、そこに書かれたタグはそれ以降すべてその書式になります。

例えば、<style>td{font-color:#ff0000;</style> と書かれたページでは、<td>タグ内の文字色がすべて#ff0000 になります。

タグ名{ 変更したい書式名 : 設定値 ; } という文法になります。;で区切れれば書式をいくつも設定することが可能です。また、タグもいくつでも併記することが可能です。

【ワンポイント】インナーHTMLを使ったイエスノーテスト

インナー HTML を使ったイエスノーテストです。質問を考えればあとは関数を繰り返して使うだけです。いろいろな問題を考えてみましょう。※インナーHTMLの部分は1行で入力しましょう。途中で改行してしまうとエラーになってしまいます。

ファイル名 t-check.htm

```
<html><head><title>行き先チェック</title>
<script language="JavaScript">
function Y2(){
A.innerHTML="<BR><font> 週末は時間に余裕がある。 </font><BR><BR><a href=#
onClick=Y31()>はい</a> <a href=# onClick=N31()>いいえ</a>";}
function N2(){
A.innerHTML="<BR><font> 週末は時間に余裕がある。 </font><BR><BR><a href=#
onClick=Y32()>はい</a> <a href=# onClick=N32()>いいえ</a>";}
function Y31(){
B.innerHTML="<BR><font> 温泉に行きましょう! </font>";}
function N31(){
B.innerHTML="<BR><font> 近くのおいしいお店に行こう! </font>";}
function Y32(){
B.innerHTML="<BR><font> 九州に行きましょう! </font>";}
function N32(){
B.innerHTML="<BR><font> 野球を見に行こう! </font>";}
</script>
<style>
FONT{font-size:16pt;background-color:#330066;color:#ffffff;}
A{font-size:12pt;font-weight:bold;}
</style>
</head><body bgcolor=#ffffff leftmargin=0 topmargin=0>
<table width=100% height=100% border=0>
<tr><td valign=top align=center height=80>
<table BORDER=0 WIDTH="100%" BGCOLOR="#66cc66" align=center cellpadding=10
>
<tr><td align=center>旅行行き先チェック</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td valign=top align=center>
<div align=center>
<h2>旅行行き先チェック</H2>
</div>
<blockquote>
<div align=center><font> 最近、仕事で疲れている。 </font><BR><BR><a href=#
onClick=Y2()>はい</a> <a href=# onClick=N2()>いいえ</a></div>
<BR><P ID=A> </P>
<P ID=B> </P><BR>
</blockquote>
</td></tr>
<tr><td valign=bottom align=center>
<table BORDER=0 WIDTH="100%" BGCOLOR="#66cc66" align=center cellpadding=10
>
<tr><td align=center>旅行行き先チェック</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>
</body></html>
```
